

ダイワ・US-REIT・ネクスト (毎月分配型)

運用報告書（全体版）

第19期（決算日 2022年3月23日）
第20期（決算日 2022年4月25日）
第21期（決算日 2022年5月23日）
第22期（決算日 2022年6月23日）
第23期（決算日 2022年7月25日）
第24期（決算日 2022年8月23日）

（作成対象期間 2022年2月25日～2022年8月23日）

受益者のみなさまへ

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）		
信託期間	2020年8月24日～2025年8月22日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から１年以内に分配を開始し、分配開始後は原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。		

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国のリート（不動産投資信託）に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

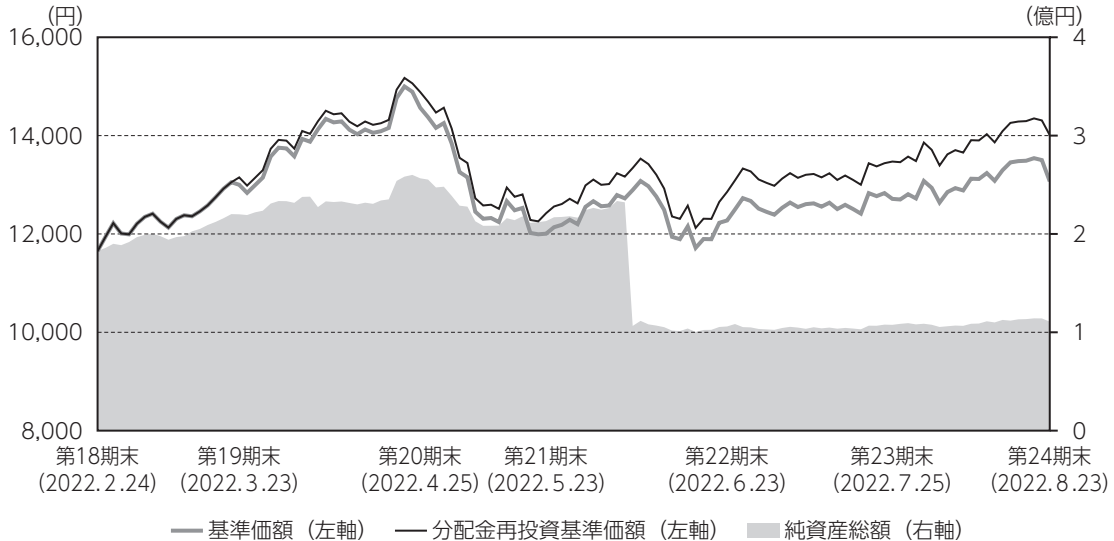
決 算 期	基 準 価 額			FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
1 期末(2020年 9 月23日)	9,640	0	△ 3.6	9,636	△ 3.6	97.6	96
2 期末(2020年10月23日)	9,844	0	2.1	9,918	2.9	97.6	98
3 期末(2020年11月24日)	9,461	0	△ 3.9	10,613	7.0	97.5	94
4 期末(2020年12月23日)	9,368	0	△ 1.0	10,540	△ 0.7	98.0	96
5 期末(2021年 1 月25日)	9,475	0	1.1	10,816	2.6	97.5	97
6 期末(2021年 2 月24日)	9,473	0	△ 0.0	11,619	7.4	96.5	98
7 期末(2021年 3 月23日)	10,008	0	5.6	12,138	4.5	96.2	104
8 期末(2021年 4 月23日)	10,738	0	7.3	12,880	6.1	98.9	113
9 期末(2021年 5 月24日)	10,805	0	0.6	13,109	1.8	96.2	124
10期末(2021年 6 月23日)	11,750	0	8.7	14,104	7.6	96.9	198
11期末(2021年 7 月26日)	12,166	0	3.5	14,543	3.1	99.0	171
12期末(2021年 8 月23日)	12,336	0	1.4	14,454	△ 0.6	99.0	148
13期末(2021年 9 月24日)	12,076	0	△ 2.1	14,538	0.6	97.6	154
14期末(2021年10月25日)	13,011	0	7.7	15,523	6.8	98.7	166
15期末(2021年11月24日)	13,626	0	4.7	16,139	4.0	97.0	177
16期末(2021年12月23日)	14,136	150	4.8	16,397	1.6	98.0	201
17期末(2022年 1 月24日)	12,685	150	△ 9.2	15,550	△ 5.2	96.3	194
18期末(2022年 2 月24日)	11,651	150	△ 7.0	14,971	△ 3.7	95.9	182
19期末(2022年 3 月23日)	13,000	150	12.9	16,769	12.0	90.6	219
20期末(2022年 4 月25日)	14,566	150	13.2	18,515	10.4	94.3	256
21期末(2022年 5 月23日)	12,005	150	△16.6	15,582	△15.8	95.2	213
22期末(2022年 6 月23日)	12,274	150	3.5	15,761	1.1	95.3	105
23期末(2022年 7 月25日)	12,713	150	4.8	16,746	6.3	96.4	107
24期末(2022年 8 月23日)	13,070	150	4.0	17,396	3.9	95.5	110

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）は、FTSE International Limitedが発表する FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）をもとに円換算し、当ファンド設定日を 10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注 5) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第19期首：11,651円

第24期末：13,070円（既払分配金900円）

騰落率：20.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。投資対象となる通信インフラやデータセンター、物流施設などのリートが、全体としてはおおむね横ばいでの推移となりましたが、為替相場において、米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに働きました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・US－REIT・ネクスト（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E N A R E I T [®] エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第19期	(期首) 2022年 2月24日	円 11,651	% ー	14,971	% ー	% 95.9
	2月末	12,219	4.9	15,676	4.7	95.4
	(期末) 2022年 3月23日	13,150	12.9	16,769	12.0	90.6
第20期	(期首) 2022年 3月23日	13,000	ー	16,769	ー	90.6
	3月末	13,739	5.7	17,648	5.2	97.0
	(期末) 2022年 4月25日	14,716	13.2	18,515	10.4	94.3
第21期	(期首) 2022年 4月25日	14,566	ー	18,515	ー	94.3
	4月末	14,254	△ 2.1	18,081	△ 2.3	96.8
	(期末) 2022年 5月23日	12,155	△16.6	15,582	△15.8	95.2
第22期	(期首) 2022年 5月23日	12,005	ー	15,582	ー	95.2
	5月末	12,666	5.5	16,502	5.9	94.3
	(期末) 2022年 6月23日	12,424	3.5	15,761	1.1	95.3
第23期	(期首) 2022年 6月23日	12,274	ー	15,761	ー	95.3
	6月末	12,450	1.4	16,206	2.8	96.6
	(期末) 2022年 7月25日	12,863	4.8	16,746	6.3	96.4
第24期	(期首) 2022年 7月25日	12,713	ー	16,746	ー	96.4
	7月末	13,078	2.9	17,225	2.9	96.7
	(期末) 2022年 8月23日	13,220	4.0	17,396	3.9	95.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022.2.25～2022.8.23)

■米国リート市況

米国リート市況は、通信インフラは上昇し、データセンターや物流施設は下落傾向となりました。

当作成期首から2022年4月にかけては、世界的な投資家心理の改善や、賃料上昇などを背景にした業績改善への期待感などから、米国リート市場は上昇基調となりました。5月から6月にかけては、中央銀行の金融引き締め姿勢を背景とした景気減速への懸念などから、軟調な推移となりました。7月から当作成期末にかけては、景気先行きへの懸念やコモディティ価格の下落などを背景に長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇基調となりました。

■為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内で推移しましたが、2022年3月にF R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となっており、円安米ドル高が大きく進行了。4月に入ってから、米国金利が上昇したことなどから、さらに米ドルは上昇しました。その後は、米国景気への懸念などからリスク回避姿勢が強まり米ドルは下落（円高）しましたが、6月に米国で大幅な利上げが行われたことなどから、米ドルは再度上昇しました。7月は、米国金利が低下に転じると日米金利差の縮小が意識され、円が買い戻されたことで円高米ドル安となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンド

当ファンドでは、米国リートの中でも、技術革新や生活様式の変化といった構造的な要因による長期的な需要の増大が見込まれるセクターで、かつ参入障壁が高いなど事業環境が良好で、安定的なキャッシュフローの成長が見込まれるセクターを中心に投資を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2022.2.25～2022.8.23)

当ファンド

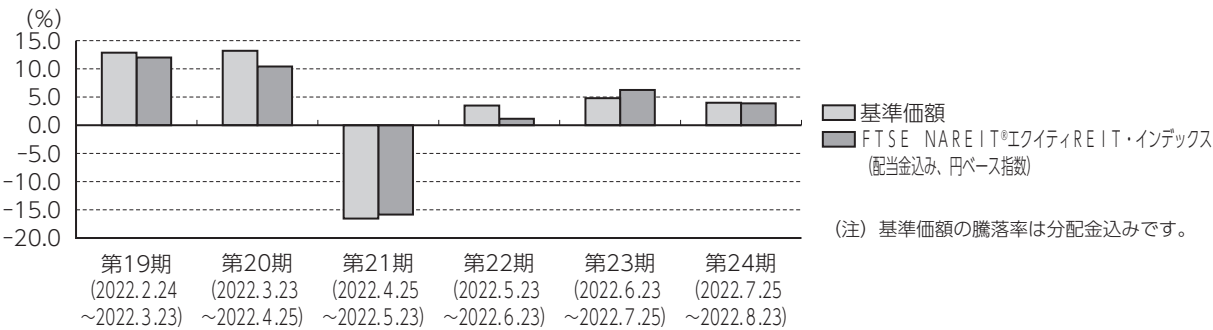
「ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド

米国だけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するPROLOGIS INC、米国でモバイル通信用の基地局を保有・運営するCROWN CASTLE INTL CORP、米国で規模の大きい物流施設を中心に保有・運営するDUKE REALTY CORP、先進国だけでなく新興国でもモバイル通信用の基地局を保有・運営するAMERICAN TOWER CORP、世界中でデータセンターを保有・運営するEQUINIX INCなどを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
	2022年2月25日 ～2022年3月23日	2022年3月24日 ～2022年4月25日	2022年4月26日 ～2022年5月23日	2022年5月24日 ～2022年6月23日	2022年6月24日 ～2022年7月25日	2022年7月26日 ～2022年8月23日
当期分配金（税込み）（円）	150	150	150	150	150	150
対基準価額比率（％）	1.14	1.02	1.23	1.21	1.17	1.13
当期の収益（円）	28	150	—	22	24	6
当期の収益以外（円）	121	—	150	127	125	143
翌期繰越分配対象額（円）	3,471	4,566	4,217	4,092	3,967	3,823

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 28.09円	✓ 27.37円	0.00円	✓ 22.82円	✓ 24.24円	✓ 6.30円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	✓ 1,109.22	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,826.03	2,175.50	2,204.16	2,449.96	2,571.04	2,682.21
(d) 分配準備積立金	✓ 1,766.88	1,403.90	✓ 2,162.97	✓ 1,769.45	✓ 1,521.73	✓ 1,285.14
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,621.01	4,716.00	4,367.14	4,242.24	4,117.02	3,973.65
(f) 分配金	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,471.01	4,566.00	4,217.14	4,092.24	3,967.02	3,823.65

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド

当ファンドでは、米国リートの中でも、技術革新や生活様式の変化といった構造的な要因による長期的な需要の増大が見込まれるセクターで、かつ参入障壁が高いなど事業環境が良好で、安定的なキャッシュフローの成長が見込まれるセクターを中心に投資を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第19期～第24期 (2022.2.25～2022.8.23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	100円	0.776%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,896円です。
（投 信 会 社）	(49)	(0.380)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(49)	(0.380)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0.021	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(3)	(0.021)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.023	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	106	0.820	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

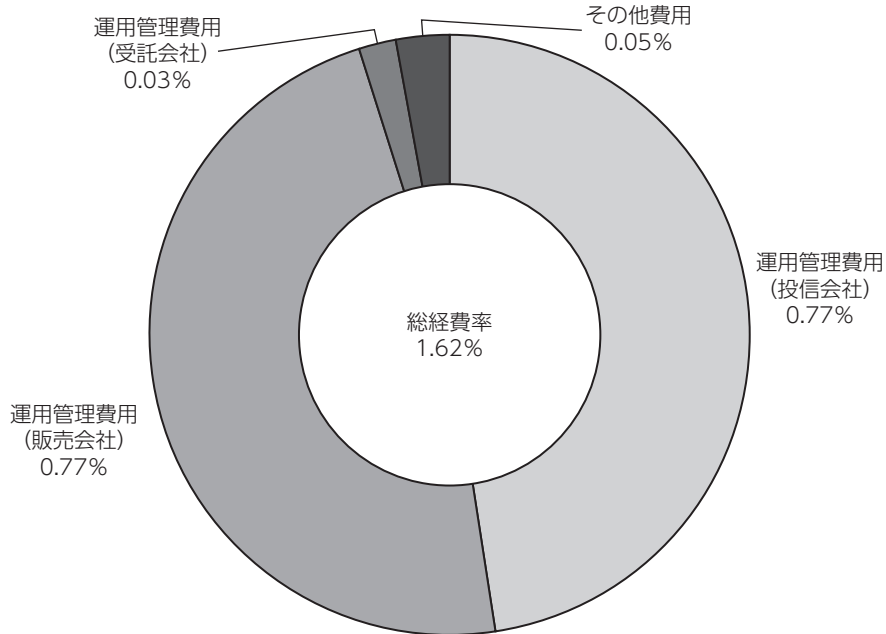
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.62％です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年2月25日から2022年8月23日まで)

決 算 期	第 19 期 ～ 第 24 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド	55,565	79,320	129,149	183,280

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	
100	－	100	－	当初設定時における取得とその処分

(注1) 金額は元本ベース。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年3月23日)、(2022年4月25日)、(2022年5月23日)、(2022年6月23日)、(2022年7月25日)、(2022年8月23日)現在

項 目	第 19 期 末	第 20 期 末	第 21 期 末	第 22 期 末	第 23 期 末	第 24 期 末
(A) 資産	223,746,061円	262,214,430円	216,241,494円	107,446,158円	109,025,354円	112,269,452円
コール・ローン等	5,014,528	6,832,674	4,315,458	2,030,230	1,994,966	1,993,040
ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド（評価額）	218,731,533	255,381,756	211,926,036	105,415,928	107,030,388	110,276,412
(B) 負債	3,786,663	5,632,192	3,166,683	1,517,538	1,440,774	1,420,139
未払収益分配金	2,537,906	2,642,270	2,662,261	1,294,523	1,269,418	1,272,153
未払解約金	1,015,269	2,654,670	227,005	3,085	22,412	6,237
未払信託報酬	232,693	333,307	274,528	216,298	144,824	137,161
その他未払費用	795	1,945	2,889	3,632	4,120	4,588
(C) 純資産総額(A－B)	219,959,398	256,582,238	213,074,811	105,928,620	107,584,580	110,849,313
元本	169,193,736	176,151,383	177,484,070	86,301,551	84,627,876	84,810,231
次期繰越損益金	50,765,662	80,430,855	35,590,741	19,627,069	22,956,704	26,039,082
(D) 受益権総口数	169,193,736口	176,151,383口	177,484,070口	86,301,551口	84,627,876口	84,810,231口
1万口当り基準価額(C/D)	13,000円	14,566円	12,005円	12,274円	12,713円	13,070円

＊当作成期首における元本額は156,803,214円、当作成期間（第19期～第24期）中における追加設定元本額は90,062,620円、同解約元本額は162,055,603円です。
 ＊第24期末の計算口数当りの純資産額は13,070円です。

■組入資産明細表
 親投資信託残高

種 類	第18期末	第 24 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド	146,900	73,317	110,276

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年8月23日現在

項 目	第 24 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド	110,276	98.2
コール・ローン等、その他	1,993	1.8
投資信託財産総額	112,269	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝137.30円です。
 (注3) ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンドにおいて、第24期末における外貨建純資産（987,286千円）の投資信託財産総額（994,318千円）に対する比率は、99.3%です。

■損益の状況

第19期 自2022年2月25日 至2022年3月23日 第22期 自2022年5月24日 至2022年6月23日
 第20期 自2022年3月24日 至2022年4月25日 第23期 自2022年6月24日 至2022年7月25日
 第21期 自2022年4月26日 至2022年5月23日 第24期 自2022年7月26日 至2022年8月23日

項 目	第 19 期	第 20 期	第 21 期	第 22 期	第 23 期	第 24 期
(A) 配当等収益	△ 2円	△ 9円	△ 29円	△ 15円	△ 10円	△ 1円
受取利息	—	—	—	5	—	—
支払利息	△ 2	△ 9	△ 29	△ 20	△ 10	△ 1
(B) 有価証券売買損益	24,334,406	27,430,054	△40,072,027	3,306,860	4,928,465	4,160,994
売買益	24,600,091	29,244,460	1,344,825	10,460,580	5,132,240	4,329,619
売買損	△ 265,685	△ 1,814,406	△41,416,852	△ 7,153,720	△ 203,775	△ 168,625
(C) 信託報酬等	△ 233,488	△ 334,457	△ 275,472	△ 217,041	△ 145,312	△ 137,629
(D) 当期損益金(A+B+C)	24,100,916	27,095,588	△40,347,528	3,089,804	4,783,143	4,023,364
(E) 前期繰越損益金	△ 1,692,724	17,655,628	38,389,355	△ 1,974,891	△ 163,198	3,091,153
(F) 追加信託差損益金	30,895,376	38,321,909	40,211,175	19,806,679	19,606,177	20,196,718
(配当等相当額)	(29,329,306)	(34,802,680)	(39,120,500)	(21,143,554)	(21,758,188)	(22,747,887)
(売買損益相当額)	(1,566,070)	(3,519,229)	(1,090,675)	(△ 1,336,875)	(△ 2,152,011)	(△ 2,551,169)
(G) 合計(D+E+F)	53,303,568	83,073,125	38,253,002	20,921,592	24,226,122	27,311,235
(H) 収益分配金	△ 2,537,906	△ 2,642,270	△ 2,662,261	△ 1,294,523	△ 1,269,418	△ 1,272,153
次期繰越損益金(G+H)	50,765,662	80,430,855	35,590,741	19,627,069	22,956,704	26,039,082
追加信託差損益金	30,895,376	38,321,909	40,211,175	19,806,679	19,606,177	20,196,718
(配当等相当額)	(29,329,306)	(34,802,680)	(39,120,500)	(21,143,554)	(21,758,188)	(22,747,887)
(売買損益相当額)	(1,566,070)	(3,519,229)	(1,090,675)	(△ 1,336,875)	(△ 2,152,011)	(△ 2,551,169)
分配準備積立金	27,832,047	42,108,946	35,727,094	14,173,134	11,813,880	9,680,614
繰越損益金	△ 7,961,761	—	△40,347,528	△14,352,744	△ 8,463,353	△ 3,838,250

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 19 期	第 20 期	第 21 期	第 22 期	第 23 期	第 24 期
(a) 経費控除後の配当等収益	475,333円	482,132円	0円	196,981円	205,193円	53,436円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	19,539,080	0	0	0	0
(c) 収益調整金	30,895,376	38,321,909	39,120,500	21,143,554	21,758,188	22,747,887
(d) 分配準備積立金	29,894,620	24,730,004	38,389,355	15,270,676	12,878,105	10,899,331
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	61,265,329	83,073,125	77,509,855	36,611,211	34,841,486	33,700,654
(f) 分配金	2,537,906	2,642,270	2,662,261	1,294,523	1,269,418	1,272,153
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	58,727,423	80,430,855	74,847,594	35,316,688	33,572,068	32,428,501
(h) 受益権総口数	169,193,736□	176,151,383□	177,484,070□	86,301,551□	84,627,876□	84,810,231□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 19 期	第 20 期	第 21 期	第 22 期	第 23 期	第 24 期
1万口当り分配金（税込み）	150円	150円	150円	150円	150円	150円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited（“FTSE”）©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）.All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”

ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンド

運用報告書 第４期（決算日 ２０２２年８月２３日）

（作成対象期間 ２０２２年２月２５日～２０２２年８月２３日）

ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

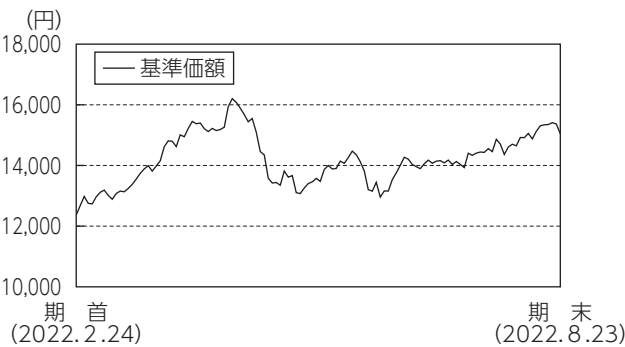
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
株 式 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組 入 比 率
	円	騰 落 率 (参考指数)	円	騰 落 率	
(期首)2022年2月24日	12,369	－	14,971	－	96.5
2月末	12,979	4.9	15,676	4.7	96.2
3月末	14,797	19.6	17,648	17.9	97.4
4月末	15,547	25.7	18,081	20.8	97.5
5月末	13,999	13.2	16,502	10.2	94.8
6月末	13,960	12.9	16,206	8.2	97.0
7月末	14,864	20.2	17,225	15.1	97.1
(期末)2022年8月23日	15,041	21.6	17,396	16.2	96.0

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、米ドルベース指数) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,369円 期末：15,041円 騰落率：21.6%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期の基準価額は上昇しました。投資対象となる通信インフラやデータセンター、物流施設などのリートが、全体としてはおおむね横ばいでの推移となりましたが、為替相場において、米ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラスに働きました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国リート市況

米国リート市況は、通信インフラは上昇し、データセンターや物流施設は下落傾向となりました。

当作成期首から2022年4月にかけては、世界的な投資家心理の改善や、賃料上昇などを背景にした業績改善への期待感などから、

米国リート市場は上昇基調となりました。5月から6月にかけては、中央銀行の金融引き締め姿勢を背景とした景気減速への懸念などから、軟調な推移となりました。7月から当作成期末にかけては、景気先行きへの懸念やコモディティ価格の下落などを背景に長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇基調となりました。

○為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内で推移しましたが、2022年3月にFRB (米国連邦準備制度理事会) が政策金利見直しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安米ドル高が大きく進行しました。4月に入っても、米金利が上昇したことなどから、さらに米ドルは上昇しました。その後は、米国景気への懸念などからリスク回避姿勢が強まり米ドルは下落 (円高) しましたが、6月に米国で大幅な利上げが行われたことなどから、米ドルは再度上昇しました。7月は、米金利が低下に転じると日米金利差の縮小が意識され、円が買い戻されたことで円高米ドル安となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、米国リートの中でも、技術革新や生活様式の変化といった構造的な要因による長期的な需要の増大が見込まれるセクターで、かつ参入障壁が高いなど事業環境が良好で、安定的なキャッシュフローの成長が見込まれるセクターを中心に投資を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

米国だけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するPROLOGIS INC、米国でモバイル通信用の基地局を保有・運営するCROWN CASTLE INTL CORP、米国で規模の大きい物流施設を中心に保有・運営するDUKE REALTY CORP、先進国だけでなく新興国でもモバイル通信用の基地局を保有・運営するAMERICAN TOWER CORP、世界中でデータセンターを保有・運営するEQUINIX INCなどを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、米国リートの中でも、技術革新や生活様式の変化といった構造的な要因による長期的な需要の増大が見込まれるセクターで、かつ参入障壁が高いなど事業環境が良好で、安定的なキャッシュフローの成長が見込まれるセクターを中心に投資を行う方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	4円 (4)
有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合 計	7

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

当				期			
買		付		売		付	
銘	柄	口	数金 額 平均単価	銘	柄	口	数金 額 平均単価
		千口	千円 円			千口	千円 円
EASTGROUP PROPERTIES INC (アメリカ)		0.83	19,500 23,494	AMERICAN TOWER CORP (アメリカ)		1.554	51,603 33,206
PROLOGIS INC (アメリカ)		1.05	18,694 17,804	DUKE REALTY CORP (アメリカ)		6.45	45,811 7,102
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR (アメリカ)		2.1	15,916 7,579	CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)		1.929	43,971 22,794
AMERICAN TOWER CORP (アメリカ)		0.33	11,068 33,542	SBA COMMUNICATIONS CORP (アメリカ)		0.986	41,256 41,842
EQUINIX INC (アメリカ)		0.122	10,755 88,160	PROLOGIS INC (アメリカ)		2.16	36,560 16,926
AMERICOLD REALTY TRUST (アメリカ)		2.3	9,706 4,220	EQUINIX INC (アメリカ)		0.42	36,507 86,923
CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)		0.4	9,622 24,055	EASTGROUP PROPERTIES INC (アメリカ)		1.547	33,139 21,421
STAG INDUSTRIAL INC (アメリカ)		1.5	7,731 5,154	REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN (アメリカ)		4	32,688 8,172
DUKE REALTY CORP (アメリカ)		0.8	6,086 7,608	FIRST INDUSTRIAL REALTY TR (アメリカ)		4.5	31,045 6,899
LXP INDUSTRIAL TRUST (アメリカ)		4	5,980 1,495	STAG INDUSTRIAL INC (アメリカ)		4.588	19,730 4,300

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2022年 2 月 25 日から 2022 年 8 月 23 日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国		千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
	アメリカ	14.392 (△ 0.31)	975 (△ 27)	40.167 ()	3,114 ()

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
 外国投資信託証券

銘柄	期首 口数	当期 口数	期末 評価額	
			評	価
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
SBA COMMUNICATIONS CORP	2.801	1.925	652	89,593
EQUINIX INC	1.225	0.927	626	85,956
AMERICAN TOWER CORP	3.691	2.467	665	91,369
CYRUSONE INC	0.31	—	—	—
AMERICOLD REALTY TRUST	2.785	5.085	157	21,587
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN	12.727	9.277	604	83,021
STAG INDUSTRIAL INC	12.776	9.688	318	43,788
CROWN CASTLE INTL CORP	5.098	3.569	631	86,734
TERRENO REALTY CORP	6.908	5.045	320	44,061
PROLOGIS INC	6.206	5.096	667	91,616
DUKE REALTY CORP	16.019	10.369	640	87,982
EASTGROUP PROPERTIES INC	4.399	3.682	628	86,265
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR	8.937	6.537	348	47,811
LXP INDUSTRIAL TRUST	27.314	22.272	236	32,536
DIGITAL REALTY TRUST INC	4.403	3.575	452	62,151
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	115,599 15銘柄	89,514 14銘柄	6,951 954,475 <96.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年8月23日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託証券	千円 954,475	% 96.0
コール・ローン等、その他	39,842	4.0
投資信託財産総額	994,318	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝137.30円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（987,286千円）の投資信託財産総額（994,318千円）に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年8月23日現在

項目	当期末
(A) 資産	994,318,168円
コール・ローン等	39,487,219
投資信託証券(評価額)	954,475,846
未収配当金	355,103
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A－B)	994,318,168
元本	661,068,037
次期繰越損益金	333,250,131
(D) 受益権総口数	661,068,037口
1万口当り基準価額(C／D)	15,041円

* 期首における元本額は889,512,485円、当作成期間中における追加設定元本額は226,955,722円、同解約元本額は455,400,170円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

 ダイワUS－REITネクスト・ファンド Aコース (ダイワ投資－任専用) 198,431,991円

 ダイワUS－REITネクスト・ファンド Bコース (ダイワ投資－任専用) 389,318,838円

 ダイワ・US－REIT・ネクスト (毎月分配型) 73,317,208円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,041円です。

■損益の状況

当期 自2022年2月25日 至2022年8月23日

項目	当期
(A) 配当等収益	12,357,973円
受取配当金	12,359,930
支払利息	△ 1,957
(B) 有価証券売買損益	183,588,947
売買益	261,481,598
売買損	△ 77,892,651
(C) その他費用	△ 239,351
(D) 当期損益金(A + B + C)	195,707,569
(E) 前期繰越損益金	210,728,114
(F) 解約差損益金	△169,679,830
(G) 追加信託差損益金	96,494,278
(H) 合計(D + E + F + G)	333,250,131
次期繰越損益金(H)	333,250,131

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する取極や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。“FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE’s express written consent.”